

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 4日
住 所 埼玉県戸田市喜沢1-3-4
県内企業等の名称 株式会社シードプラス
代表者役職氏名 代表取締役 前嶋 武

株式会社シードプラス

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は世の中にあふれているビジネスの種(シード)にアイデアをプラスすることで新しい価値創造の手助けをすることを目指しています。「こんなものがあれば解決するのに」を解決する、世の中にあるプロジェクトに多くの視点や才能を加えて社会の多様性に適合させることは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、当社が事業活動の1つ1つに誠実に向き合っていくことで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	梱包資材を紙などの再生可能資材に置き換えることで、梱包資材に占めるプラスチックの使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> プラスチック使用量:220kg/年	<2030年に向けた指標> プラスチック使用量:110kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> プラスチック使用量:176kg/年
社会	社会貢献活動として、将来を担う子どもたちが早くから技術に触れる機会を生み出せるようなイベントを開催する。 <(現状値)2021年の数値> イベント実施回数:0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 4回/年(のべ60人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ20人参加)
経済	ペーパーレス貢献ITなどの環境配慮型製品の開発を推進し、CO2の削減への貢献を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 環境配慮型製品販売数:5kg/年	<2030年に向けた指標> 30kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10kg/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。